

5 取得可能な教育職員免許状の種類と所要資格取得の方法

(1) 取得可能な教育職員免許状の種類と必要単位数

本専攻においては、教育職員免許法及び同法施行規則に定める所要の単位を修得したときは、次に示す教育職員免許状の所与資格を得ることができます。

専攻等	教育職員免許状の種類	免許教科
高度教職実践専攻	幼稚園教諭専修免許状	
	小学校教諭専修免許状	
	中学校教諭専修免許状	国語, 社会, 数学, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 保健, 技術, 家庭, 職業, 外国語 (英語)
	高等学校教諭専修免許状	国語, 地理歴史, 公民, 数学, 理科, 音楽, 美術, 工芸, 書道, 保健体育, 保健, 家庭, 情報, 農業, 工業, 外国語 (英語)
	養護教諭専修免許状	
	特別支援学校教諭専修免許状 (知・肢・病)	

専修免許状の取得に必要な基礎資格及び最低修得単位数は次の通りです。

また、取得しようとする専修免許状の種類 (校種・免許教科) に対応する本研究科の開設科目は、(2)に示す通りです。授業科目と対応する免許状の種類に注意の上、専修免許状に必要な単位を取得してください。

教育職員免許状の種類	基礎資格	科目区分	最低修得単位数
幼稚園教諭専修免許状	修士の学位及び幼稚園教諭1種免許状を有すること	大学が独自に設定する科目	24
小学校教諭専修免許状	修士の学位及び小学校教諭1種免許状を有すること	大学が独自に設定する科目	24
中学校教諭専修免許状	修士の学位及び中学校教諭1種免許状を有すること	大学が独自に設定する科目	24
高等学校教諭専修免許状	修士の学位及び高等学校教諭1種免許状を有すること	大学が独自に設定する科目	24
特別支援学校教諭専修免許状	修士の学位及び特別支援学校教諭1種免許状を有すること	大学が独自に設定する科目	24
養護教諭専修免許状	修士の学位及び養護教諭1種免許状を有すること	大学が独自に設定する科目	24

※大学院の課程に1年以上在学し、30単位以上修得した場合は、在学中でも専修免許状の申請ができます。

(2) 各授業科目の専修免許状対応学校種及び科目ナンバリング

区分	科目名	専修免許状対応学校種						科目ナンバリング
		幼	小	中	高	養	特	
共通必修科目	今日の学力・能力観とカリキュラム・マネジメント	○	○	○	○	○	○	GZN-CMS-5-001J
	インクルーシブ教育の理念と教育課程						○	GZN-CMS-5-002J
	ICTを活用した教育の実践と課題	○	○	○	○	○	○	GZN-CMS-5-003J
	アクティブ・ラーニングの理論と実践	○	○	○	○	○	○	GZN-CMS-5-004J
	特別支援教育の視点からの学習指導						○	GZN-CMS-5-005J
	子どもの発達と学習	○	○	○	○	○	○	GZN-CMS-5-006J
	教育相談の理論と実際	○	○	○	○	○	○	GZN-CMS-5-007J
	生徒指導の実際と今日的課題		○	○	○	○	○	GZN-CMS-5-008J
	学級・学年経営の理論と実践	○	○	○	○	○	○	GZN-CMS-5-009J
	学校危機管理の実際と課題	○	○	○	○	○	○	GZN-CMS-5-010J
	教師のメンタルヘルスとエンパワメント	○	○	○	○	○	○	GZN-CMS-5-011J
	学校における組織的な人材育成と授業改善	○	○	○	○	○	○	GZN-CMS-5-012J
	コース必修科目	学校組織マネジメントの理論	○	○	○	○	○	○
管理職に求められるリーダーシップ		○	○	○	○	○	○	GZN-CCS-5-002J
学校運営と教育法規		○	○	○	○	○	○	GZN-CCS-5-003J
教員の働き方と校務の効率化		○	○	○	○	○	○	GZN-CCS-5-004J
教師としてのキャリア・デザイン		○	○	○	○	○	○	GZN-CCS-5-005J
学校運営におけるミドルリーダーの役割と課題		○	○	○	○	○	○	GZN-CCS-5-006J
授業研究の理論と実践		○	○	○	○	○	○	GZN-CCS-5-007J
カリキュラム・マネジメントのためのデータの分析と活用		○	○	○	○	○	○	GZN-CCS-5-008J
子どもと教師の関係づくり			○	○	○	○	○	GZN-CCS-5-009J
子どもの問題行動の実際と実践的対応		○	○	○	○	○	○	GZN-CCS-5-010J
学級経営の実際と課題Ⅰ*		○	○	○	○	○	○	GZN-CCS-5-011J
学級経営の実際と課題Ⅱ*		○	○	○	○	○	○	GZN-CCS-5-012J
授業デザインの基礎			○	○	○	○	○	GZN-CCS-5-013J
教科等横断的な視点に立った授業開発			○	○	○	○	○	GZN-CCS-5-014J
学習評価の理論と実際		○	○	○	○	○	○	GZN-CCS-5-015J
総合的な学習の時間の実践と課題			○	○	○	○	○	GZN-CCS-5-016J
特別支援教育の教育課程と授業の在り方							○	GZN-CCS-5-017J
特別支援教育における教育相談と保護者支援							○	GZN-CCS-5-018J
特別支援教育コーディネーターの役割と課題Ⅰ*							○	GZN-CCS-5-019J
特別支援教育コーディネーターの役割と課題Ⅱ*							○	GZN-CCS-5-020J
保健組織活動におけるマネジメント				○(保健)	○(保健)	○	○	GZN-CCS-5-021J
養護活動と保健教育				○(保健)	○(保健)	○	○	GZN-CCS-5-022J
養護実践の理論と方法				○(保健)	○(保健)	○	○	GZN-CCS-5-023J
子どもの心身の健康における協働的援助			○(保健)	○(保健)	○	○	GZN-CCS-5-024J	
指大 定学	教育実践研究へのアプローチ	○	○	○	○	○	○	GZN-UDS-5-001J
	北海道の教育課題解決へのアプローチ	○	○	○	○	○	○	GZN-UDS-5-002J
特北 海 道 あ ら わ る 教 育 領 域 大 学 科 目 の	地域性を生かした総合的な学習		○	○	○	○	○	GZN-HFS-5-001J
	道徳教育の理論と実践		○	○	○	○	○	GZN-HFS-5-002J
	プログラミング教育の実践と課題	○	○	○	○	○	○	GZN-HFS-5-003J
	へき地・小規模校の実際と課題	○	○	○	○	○	○	GZN-HFS-5-004J
	教育情報資源と学びの環境・指導	○	○	○	○	○	○	GZN-HFS-5-005J
	個別の教育的ニーズのある子どもへの対応Ⅰ*	○	○	○	○	○	○	GZN-HFS-5-006J
個別の教育的ニーズのある子どもへの対応Ⅱ*	○	○	○	○	○	○	GZN-HFS-5-007J	
専 門 科 目	学校組織マネジメントの実践的展開	○	○	○	○	○	○	GZN-SPS-6-001J
	学校経営戦略の分析と策定	○	○	○	○	○	○	GZN-SPS-6-002J
	社会に開かれた学校	○	○	○	○	○	○	GZN-SPS-6-003J
	教育行政マネジメントの理論と実際	○	○	○	○	○	○	GZN-SPS-6-004J
	学校事務の職務と連携方策	○	○	○	○	○	○	GZN-SPS-6-005J
	教師の実践研究ネットワークの形成	○	○	○	○	○	○	GZN-SPS-6-101J
	学級・授業づくりを通じた教師支援	○	○	○	○	○	○	GZN-SPS-6-102J
	学校と教員の文化	○	○	○	○	○	○	GZN-SPS-6-103J
校内研修デザインの理論と実践Ⅰ*	○	○	○	○	○	○	GZN-SPS-5-104J	

校内研修デザインの理論と実践Ⅱ*	○	○	○	○	○	GZN-SPS-6-105J
子どもと社会	○	○	○	○	○	GZN-SPS-6-201J
キャリア教育の実際と課題		○	○	○	○	GZN-SPS-6-202J
授業における子どもの行動と心理	○	○	○	○	○	GZN-SPS-6-203J
子ども理解のためのアセスメント	○	○	○	○	○	GZN-SPS-6-204J
学級経営と授業づくり	○	○	○	○	○	GZN-SPS-6-205J
道徳を基盤とした学級経営		○	○		○	GZN-SPS-6-206J
現代的課題に対応した学びのコミュニティづくり	○	○	○	○	○	GZN-SPS-6-207J
教育課程編成と学級経営	○	○	○	○	○	GZN-SPS-6-208J
教科教育研究の理論（国語科教育）Ⅰ*		○				GZN-SPS-6-301J
教科教育研究の理論（国語科教育）Ⅱ*			○（国語）	○（国語）		GZN-SPS-6-302J
教科教育研究の実際と展開（国語科教育）Ⅰ*		○				GZN-SPS-6-303J
教科教育研究の実際と展開（国語科教育）Ⅱ*			○（国語）	○（国語）		GZN-SPS-6-304J
教科内容の体系（国語科教育）Ⅰ*		○				GZN-SPS-6-305J
教科内容の体系（国語科教育）Ⅱ*			○（国語）	○（国語）		GZN-SPS-6-306J
教科内容研究（国語科教育国語学分野）Ⅰ*			○（国語）	○（国語）		GZN-SPS-6-307J
教科内容研究（国語科教育国語学分野）Ⅱ*			○（国語）	○（国語）		GZN-SPS-6-308J
教科内容研究（国語科教育国語学分野）Ⅲ*			○（国語）	○（国語）		GZN-SPS-6-309J
教科内容・教材開発（国語科教育国語学分野）Ⅰ*			○（国語）	○（国語）		GZN-SPS-6-310J
教科内容・教材開発（国語科教育国語学分野）Ⅱ*			○（国語）	○（国語）		GZN-SPS-6-311J
教科内容・教材開発（国語科教育国語学分野）Ⅲ*			○（国語）	○（国語）		GZN-SPS-6-312J
教科内容研究（国語科教育国文学分野）Ⅰ*			○（国語）	○（国語、書道）		GZN-SPS-6-313J
教科内容・教材開発（国語科教育国文学分野）Ⅰ*			○（国語）	○（国語、書道）		GZN-SPS-6-314J
教科内容研究（国語科教育漢文学分野）Ⅰ*			○（国語）	○（国語、書道）		GZN-SPS-6-315J
教科内容研究（国語科教育漢文学分野）Ⅱ*			○（国語）	○（国語、書道）		GZN-SPS-6-316J
教科内容・教材開発（国語科教育漢文学分野）Ⅰ*			○（国語）	○（国語、書道）		GZN-SPS-6-317J
教科内容・教材開発（国語科教育漢文学分野）Ⅱ*			○（国語）	○（国語、書道）		GZN-SPS-6-318J
教科内容研究（国語科教育書道分野）Ⅰ*			○（国語）	○（書道）		GZN-SPS-6-319J
教科内容・教材開発（国語科教育書道分野）Ⅰ*			○（国語）	○（書道）		GZN-SPS-6-320J
教科教育研究の理論（社会科教育）Ⅰ*		○				GZN-SPS-6-321J
教科教育研究の理論（社会科教育）Ⅱ*			○（社会）			GZN-SPS-6-322J
教科教育研究の実際と展開（社会科教育）Ⅰ*		○				GZN-SPS-6-323J
教科教育研究の実際と展開（社会科教育）Ⅱ*			○（社会）			GZN-SPS-6-324J
教科内容の体系（社会科教育）Ⅰ*		○				GZN-SPS-6-325J
教科内容の体系（社会科教育）Ⅱ*			○（社会）			GZN-SPS-6-326J
教科内容研究（社会科教育歴史学分野）Ⅰ*			○（社会）	○（地歴）		GZN-SPS-6-327J
教科内容研究（社会科教育歴史学分野）Ⅱ*			○（社会）	○（地歴）		GZN-SPS-6-328J
教科内容研究（社会科教育歴史学分野）Ⅲ*			○（社会）	○（地歴）		GZN-SPS-6-329J
教科内容・教材開発（社会科教育歴史学分野）Ⅰ*			○（社会）	○（地歴）		GZN-SPS-6-330J
教科内容・教材開発（社会科教育歴史学分野）Ⅱ*			○（社会）	○（地歴）		GZN-SPS-6-331J
教科内容・教材開発（社会科教育歴史学分野）Ⅲ*			○（社会）	○（地歴）		GZN-SPS-6-332J
教科内容研究（社会科教育地理学分野）Ⅰ*			○（社会）	○（地歴）		GZN-SPS-6-333J
教科内容研究（社会科教育地理学分野）Ⅱ*			○（社会）	○（地歴）		GZN-SPS-6-334J
教科内容・教材開発（社会科教育地理学分野）Ⅰ*			○（社会）	○（地歴）		GZN-SPS-6-335J
教科内容・教材開発（社会科教育地理学分野）Ⅱ*			○（社会）	○（地歴）		GZN-SPS-6-336J
教科内容研究（社会科教育法律学分野）Ⅰ*			○（社会）	○（公民）		GZN-SPS-6-337J
教科内容・教材開発（社会科教育法律学分野）Ⅰ*			○（社会）	○（公民）		GZN-SPS-6-338J
教科内容研究（社会科教育社会学・経済学分野）Ⅰ*			○（社会）	○（公民）		GZN-SPS-6-339J
教科内容研究（社会科教育社会学・経済学分野）Ⅱ*			○（社会）	○（公民）		GZN-SPS-6-340J
教科内容・教材開発（社会科教育社会学・経済学分野）Ⅰ*			○（社会）	○（公民）		GZN-SPS-6-341J
教科内容・教材開発（社会科教育社会学・経済学分野）Ⅱ*			○（社会）	○（公民）		GZN-SPS-6-342J
教科内容研究（社会科教育哲学・倫理学分野）Ⅰ*			○（社会）	○（公民）		GZN-SPS-6-343J
教科内容研究（社会科教育哲学・倫理学分野）Ⅱ*			○（社会）	○（公民）		GZN-SPS-6-344J
教科内容・教材開発（社会科教育哲学・倫理学分野）Ⅰ*			○（社会）	○（公民）		GZN-SPS-6-345J
教科内容・教材開発（社会科教育哲学・倫理学分野）Ⅱ*			○（社会）	○（公民）		GZN-SPS-6-346J
教科教育研究の理論（算数・数学科教育）Ⅰ*		○				GZN-SPS-6-347J
教科教育研究の理論（算数・数学科教育）Ⅱ*			○（数学）	○（数学）		GZN-SPS-6-348J
教科教育研究の実際と展開（算数・数学科教育）Ⅰ*		○				GZN-SPS-6-349J

教科教育研究の実践と展開（算数・数学科教育）Ⅱ*		○（数学）	○（数学）		GZN-SPS-6-350J
教科内容の体系（算数・数学科教育）Ⅰ*	○				GZN-SPS-6-351J
教科内容の体系（算数・数学科教育）Ⅱ*		○（数学）	○（数学）		GZN-SPS-6-352J
教科内容研究（算数・数学科教育代数学分野）Ⅰ*		○（数学）	○（数学）		GZN-SPS-6-353J
教科内容・教材開発（算数・数学科教育代数学分野）Ⅰ*		○（数学）	○（数学）		GZN-SPS-6-354J
教科内容研究（算数・数学科教育幾何学分野）Ⅰ*		○（数学）	○（数学）		GZN-SPS-6-355J
教科内容・教材開発（算数・数学科教育幾何学分野）Ⅰ*		○（数学）	○（数学）		GZN-SPS-6-356J
教科内容研究（算数・数学科教育解析学分野）Ⅰ*		○（数学）	○（数学）		GZN-SPS-6-357J
教科内容研究（算数・数学科教育解析学分野）Ⅱ*		○（数学）	○（数学）		GZN-SPS-6-358J
教科内容・教材開発（算数・数学科教育解析学分野）Ⅰ*		○（数学）	○（数学）		GZN-SPS-6-359J
教科内容・教材開発（算数・数学科教育解析学分野）Ⅱ*		○（数学）	○（数学）		GZN-SPS-6-360J
教科教育研究の理論（理科教育）Ⅰ*	○				GZN-SPS-6-361J
教科教育研究の理論（理科教育）Ⅱ*		○（理科）	○（理科）		GZN-SPS-6-362J
教科教育研究の実践と展開（理科教育）Ⅰ*	○				GZN-SPS-6-363J
教科教育研究の実践と展開（理科教育）Ⅱ*		○（理科）	○（理科）		GZN-SPS-6-364J
教科内容の体系（理科教育）Ⅰ*		○（理科）	○（理科）		GZN-SPS-6-365J
教科内容の体系（理科教育）Ⅱ*		○（理科）	○（理科）		GZN-SPS-6-366J
教科内容研究（理科教育物理学分野）Ⅰ*		○（理科）	○（理科）		GZN-SPS-6-367J
教科内容研究（理科教育物理学分野）Ⅱ*		○（理科）	○（理科）		GZN-SPS-6-368J
教科内容研究（理科教育物理学分野）Ⅲ*		○（理科）	○（理科）		GZN-SPS-6-369J
教科内容・教材開発（理科教育物理学分野）Ⅰ*		○（理科）	○（理科）		GZN-SPS-6-370J
教科内容・教材開発（理科教育物理学分野）Ⅱ*		○（理科）	○（理科）		GZN-SPS-6-371J
教科内容・教材開発（理科教育物理学分野）Ⅲ*		○（理科）	○（理科）		GZN-SPS-6-372J
教科内容研究（理科教育化学分野）Ⅰ*		○（理科）	○（理科）		GZN-SPS-6-373J
教科内容研究（理科教育化学分野）Ⅱ*		○（理科）	○（理科）		GZN-SPS-6-374J
教科内容研究（理科教育化学分野）Ⅲ*		○（理科）	○（理科）		GZN-SPS-6-375J
教科内容・教材開発（理科教育化学分野）Ⅰ*		○（理科）	○（理科）		GZN-SPS-6-376J
教科内容・教材開発（理科教育化学分野）Ⅱ*		○（理科）	○（理科）		GZN-SPS-6-377J
教科内容・教材開発（理科教育化学分野）Ⅲ*		○（理科）	○（理科）		GZN-SPS-6-378J
教科内容研究（理科教育生物学分野）Ⅰ*		○（理科）	○（理科）		GZN-SPS-6-379J
教科内容研究（理科教育生物学分野）Ⅱ*		○（理科）	○（理科）		GZN-SPS-6-380J
教科内容研究（理科教育生物学分野）Ⅲ*		○（理科）	○（理科）		GZN-SPS-6-381J
教科内容・教材開発（理科教育生物学分野）Ⅰ*		○（理科）	○（理科）		GZN-SPS-6-382J
教科内容・教材開発（理科教育生物学分野）Ⅱ*		○（理科）	○（理科）		GZN-SPS-6-383J
教科内容・教材開発（理科教育生物学分野）Ⅲ*		○（理科）	○（理科）		GZN-SPS-6-384J
教科内容研究（理科教育地学分野）Ⅰ*		○（理科）	○（理科）		GZN-SPS-6-385J
教科内容研究（理科教育地学分野）Ⅲ*		○（理科）	○（理科）		GZN-SPS-6-386J
教科内容・教材開発（理科教育地学分野）Ⅰ*		○（理科）	○（理科）		GZN-SPS-6-387J
教科内容・教材開発（理科教育地学分野）Ⅲ*		○（理科）	○（理科）		GZN-SPS-6-388J
教科教育研究の理論（音楽科教育）Ⅰ*	○				GZN-SPS-6-389J
教科教育研究の理論（音楽科教育）Ⅱ*		○（音楽）	○（音楽）		GZN-SPS-6-390J
教科教育研究の実践と展開（音楽科教育）Ⅰ*	○				GZN-SPS-6-391J
教科教育研究の実践と展開（音楽科教育）Ⅱ*		○（音楽）	○（音楽）		GZN-SPS-6-392J
教科内容の体系（音楽科教育）Ⅰ*	○				GZN-SPS-6-393J
教科内容の体系（音楽科教育）Ⅱ*		○（音楽）	○（音楽）		GZN-SPS-6-394J
教科内容研究（音楽科教育声楽分野）Ⅰ*		○（音楽）	○（音楽）		GZN-SPS-6-395J
教科内容研究（音楽科教育声楽分野）Ⅱ*		○（音楽）	○（音楽）		GZN-SPS-6-396J
教科内容・教材開発（音楽科教育声楽分野）Ⅰ*		○（音楽）	○（音楽）		GZN-SPS-6-397J
教科内容・教材開発（音楽科教育声楽分野）Ⅱ*		○（音楽）	○（音楽）		GZN-SPS-6-398J
教科内容研究（音楽科教育器楽分野）Ⅰ*		○（音楽）	○（音楽）		GZN-SPS-6-399J
教科内容研究（音楽科教育器楽分野）Ⅱ*		○（音楽）	○（音楽）		GZN-SPS-6-400J
教科内容・教材開発（音楽科教育器楽分野）Ⅰ*		○（音楽）	○（音楽）		GZN-SPS-6-401J
教科内容・教材開発（音楽科教育器楽分野）Ⅱ*		○（音楽）	○（音楽）		GZN-SPS-6-402J
教科内容研究（音楽科教育音楽学分野）Ⅰ*		○（音楽）	○（音楽）		GZN-SPS-6-403J
教科内容・教材開発（音楽科教育音楽学分野）Ⅰ*		○（音楽）	○（音楽）		GZN-SPS-6-404J
教科教育研究の理論（図画工作・美術科教育）Ⅰ*	○				GZN-SPS-6-405J
教科教育研究の理論（図画工作・美術科教育）Ⅱ*		○（美術）	○（美術）		GZN-SPS-6-406J
教科教育研究の実践と展開（図画工作・美術科教育）Ⅰ*	○				GZN-SPS-6-407J

教科教育研究の実践と展開（図画工作・美術科教育）Ⅱ*		○（美術）	○（美術）		GZN-SPS-6-408J
教科内容の体系（図画工作・美術科教育）Ⅰ*	○				GZN-SPS-6-409J
教科内容の体系（図画工作・美術科教育）Ⅱ*		○（美術）	○（美術）		GZN-SPS-6-410J
教科内容研究（図画工作・美術科教育絵画分野）Ⅰ*		○（美術）	○（美術）		GZN-SPS-6-411J
教科内容・教材開発（図画工作・美術科教育絵画分野）Ⅰ*		○（美術）	○（美術）		GZN-SPS-6-412J
教科内容研究（図画工作・美術科教育彫刻分野）Ⅰ*		○（美術）	○（美術）		GZN-SPS-6-413J
教科内容研究（図画工作・美術科教育彫刻分野）Ⅱ*		○（美術）	○（美術）		GZN-SPS-6-414J
教科内容・教材開発（図画工作・美術科教育彫刻分野）Ⅰ*		○（美術）	○（美術）		GZN-SPS-6-415J
教科内容・教材開発（図画工作・美術科教育彫刻分野）Ⅱ*		○（美術）	○（美術）		GZN-SPS-6-416J
教科内容研究（図画工作・美術科教育デザイン分野）Ⅰ*		○（美術）	○（美術, 工芸）		GZN-SPS-6-417J
教科内容・教材開発（図画工作・美術科教育デザイン分野）Ⅰ*		○（美術）	○（美術, 工芸）		GZN-SPS-6-418J
教科教育研究の理論（保健体育科教育）Ⅰ*	○				GZN-SPS-6-419J
教科教育研究の理論（保健体育科教育）Ⅱ*		○（保健体育）	○（保健体育）		GZN-SPS-6-420J
教科教育研究の実践と展開（保健体育科教育）Ⅰ*	○				GZN-SPS-6-421J
教科教育研究の実践と展開（保健体育科教育）Ⅱ*		○（保健体育）	○（保健体育）		GZN-SPS-6-422J
教科内容の体系（保健体育科教育）Ⅰ*	○				GZN-SPS-6-423J
教科内容の体系（保健体育科教育）Ⅱ*		○（保健体育）	○（保健体育）		GZN-SPS-6-424J
教科内容研究（保健体育科教育体育学分野）Ⅰ*		○（保健体育）	○（保健体育）		GZN-SPS-6-425J
教科内容・教材開発（保健体育科教育体育学分野）Ⅰ*		○（保健体育）	○（保健体育）		GZN-SPS-6-426J
教科内容研究（保健体育科教育運動学分野）Ⅰ*		○（保健体育）	○（保健体育）		GZN-SPS-6-427J
教科内容・教材開発（保健体育科教育運動学分野）Ⅰ*		○（保健体育）	○（保健体育）		GZN-SPS-6-428J
教科教育研究の理論（技術教育）Ⅰ*		○（技術）	○（工業）		GZN-SPS-6-429J
教科教育研究の理論（技術教育）Ⅱ*		○（技術）	○（工業）		GZN-SPS-6-430J
教科教育研究の実践と展開（技術教育）Ⅰ*		○（技術）	○（工業）		GZN-SPS-6-431J
教科教育研究の実践と展開（技術教育）Ⅱ*		○（技術）	○（工業）		GZN-SPS-6-432J
教科内容の体系（技術教育）Ⅰ*		○（技術）	○（工業）		GZN-SPS-6-433J
教科内容の体系（技術教育）Ⅱ*		○（技術）	○（工業）		GZN-SPS-6-434J
教科内容研究（技術教育木材加工分野）Ⅰ*		○（技術）	○（工業）		GZN-SPS-6-435J
教科内容・教材開発（技術教育木材加工分野）Ⅰ*		○（技術）	○（工業）		GZN-SPS-6-436J
教科内容研究（技術教育機械分野）Ⅰ*		○（技術）	○（工業）		GZN-SPS-6-437J
教科内容・教材開発（技術教育機械分野）Ⅰ*		○（技術）	○（工業）		GZN-SPS-6-438J
教科内容研究（技術教育電気分野）Ⅰ*		○（技術）	○（工業）		GZN-SPS-6-439J
教科内容・教材開発（技術教育電気分野）Ⅰ*		○（技術）	○（工業）		GZN-SPS-6-440J
教科内容研究（技術教育栽培分野）Ⅰ*		○（技術）			GZN-SPS-6-441J
Ⅰ*教科内容・教材開発（技術教育栽培分野）Ⅰ*		○（技術）			GZN-SPS-6-442J
教科内容研究（技術教育情報分野）Ⅰ*		○（技術）	○（工業）		GZN-SPS-6-443J
教科内容・教材開発（技術教育情報分野）Ⅰ*		○（技術）	○（工業）		GZN-SPS-6-444J
教科教育研究の理論（家庭科教育）Ⅰ*	○				GZN-SPS-6-445J
教科教育研究の理論（家庭科教育）Ⅱ*		○（家庭）	○（家庭）		GZN-SPS-6-446J
教科教育研究の実践と展開（家庭科教育）Ⅰ*	○				GZN-SPS-6-447J
教科教育研究の実践と展開（家庭科教育）Ⅱ*		○（家庭）	○（家庭）		GZN-SPS-6-448J
教科内容の体系（家庭科教育）Ⅰ*	○				GZN-SPS-6-449J
教科内容の体系（家庭科教育）Ⅱ*		○（家庭）	○（家庭）		GZN-SPS-6-450J
教科内容研究（家庭科教育食物学分野）Ⅰ*		○（家庭）	○（家庭）		GZN-SPS-6-451J
教科内容研究（家庭科教育食物学分野）Ⅱ*		○（家庭）	○（家庭）		GZN-SPS-6-452J
教科内容・教材開発（家庭科教育食物学分野）Ⅰ*		○（家庭）	○（家庭）		GZN-SPS-6-453J
教科内容・教材開発（家庭科教育食物学分野）Ⅱ*		○（家庭）	○（家庭）		GZN-SPS-6-454J
教科内容研究（家庭科教育被服学分野）Ⅰ*		○（家庭）	○（家庭）		GZN-SPS-6-455J
教科内容・教材開発（家庭科教育被服学分野）Ⅰ*		○（家庭）	○（家庭）		GZN-SPS-6-456J
教科内容研究（家庭科教育家政一般分野）Ⅰ*		○（家庭）	○（家庭）		GZN-SPS-6-457J
教科内容・教材開発（家庭科教育家政一般分野）Ⅰ*		○（家庭）	○（家庭）		GZN-SPS-6-458J
教科教育研究の理論（英語科教育）Ⅰ*	○				GZN-SPS-6-459J
教科教育研究の理論（英語科教育）Ⅱ*		○（英語）	○（英語）		GZN-SPS-6-460J
教科教育研究の実践と展開（英語科教育）Ⅰ*	○				GZN-SPS-6-461J
教科教育研究の実践と展開（英語科教育）Ⅱ*		○（英語）	○（英語）		GZN-SPS-6-462J
教科内容の体系（英語科教育）Ⅰ*	○				GZN-SPS-6-463J
教科内容の体系（英語科教育）Ⅱ*		○（英語）	○（英語）		GZN-SPS-6-464J

	教科内容研究（英語科教育英語学分野）Ⅰ*			○（英語）	○（英語）		GZN-SPS-6-465J
	教科内容・教材開発（英語科教育英語学分野）Ⅰ*			○（英語）	○（英語）		GZN-SPS-6-466J
	教科内容研究（英語科教育英米文学分野）Ⅰ*			○（英語）	○（英語）		GZN-SPS-6-467J
	教科内容・教材開発（英語科教育英米文学分野）Ⅰ*			○（英語）	○（英語）		GZN-SPS-6-468J
	教科内容研究（英語科教育英語コミュニケーション分野）Ⅰ*			○（英語）	○（英語）		GZN-SPS-6-469J
	教科内容・教材開発（英語科教育英語コミュニケーション分野）Ⅰ*			○（英語）	○（英語）		GZN-SPS-6-470J
	障害のある子どもの理解と支援Ⅰ*					○	GZN-SPS-6-501J
	障害のある子どもの理解と支援Ⅱ*					○	GZN-SPS-6-502J
	障害のある子どもの理解と支援Ⅲ*					○	GZN-SPS-6-503J
	障害のある子どもの理解と支援Ⅳ					○	GZN-SPS-6-504J
	障害のある子どもの理解と支援Ⅴ					○	GZN-SPS-6-505J
	特別支援教育のシステムと実際					○	GZN-SPS-6-506J
	現代社会と障害児・者					○	GZN-SPS-6-507J
	発達障害の心理・行動特性に基づく指導と支援					○	GZN-SPS-6-508J
	特別支援教育の現代的課題と教育実践					○	GZN-SPS-6-509J
	特別支援教育の実践と理論					○	GZN-SPS-6-510J
	特別な支援を必要とする児童生徒のアセスメントⅠ*					○	GZN-SPS-6-511J
	特別な支援を必要とする児童生徒のアセスメントⅡ*					○	GZN-SPS-6-512J
	インクルーシブ教育実地研究Ⅰ*					○	GZN-SPS-6-513J
	インクルーシブ教育実地研究Ⅱ*					○	GZN-SPS-6-514J
	子ども・地域のアセスメントの理論と保健教育					○	GZN-SPS-6-601J
	学校医療安全と子どもの安全への実践的対応					○	GZN-SPS-6-602J
	学校における保健教育の意義と課題					○	GZN-SPS-6-603J
	カリキュラム・マネジメントを踏まえた保健教育の実際					○	GZN-SPS-6-604J
	保健組織活動とエンパワメント					○	GZN-SPS-6-605J
	学校における医学的課題と探索的研究					○	GZN-SPS-6-606J
	養護教諭の実践と研究的視点					○	GZN-SPS-6-607J
	学校医療安全とリスク・クライシスマネジメント					○	GZN-SPS-6-608J
	養護教諭の教育活動とキャリア形成					○	GZN-SPS-6-609J
	保健室経営の位置づけおよび理論と実践					○	GZN-SPS-6-610J
	生徒指導と学校カウンセリングの実践と課題					○	GZN-SPS-6-611J
	保護者・地域住民・関係機関等との協働体制づくり	○	○	○	○	○	GZN-SPS-6-701J
	いじめに関する理論と指導の実際	○	○	○	○	○	GZN-SPS-6-702J
	学校教育の現代的課題とその対応	○	○	○	○	○	GZN-SPS-6-703J
	校務の情報化推進の理論と実践	○	○	○	○	○	GZN-SPS-6-704J
	校種間接続カリキュラム構築の理論と実践		○	○			GZN-SPS-6-705J
	幼保小の連携と生活科教育	○	○				GZN-SPS-6-706J
	学校における外国語教育の推進		○	○（英語）	○（英語）		GZN-SPS-6-707J
	教育相談のケース・スタディ	○	○	○	○	○	GZN-SPS-6-708J
	生徒指導のケース・スタディ		○	○	○	○	GZN-SPS-6-709J
	教育調査のための統計Ⅰ	○	○	○	○	○	GZN-SPS-6-710J
	教育調査のための統計Ⅱ	○	○	○	○	○	GZN-SPS-6-711J
プロジェクト科目	教育実践研究プロジェクトⅠ*	○	○	○	○	○	GZN-PRS-6-101J
	教育実践研究プロジェクトⅡ*	○	○	○	○	○	GZN-PRS-6-102J
	教育実践研究プロジェクトⅢ*	○	○	○	○	○	GZN-PRS-6-103J
	教育実践研究プロジェクト（特別支援教育）Ⅰ*					○	GZN-PRS-6-104J
	教育実践研究プロジェクト（特別支援教育）Ⅱ*					○	GZN-PRS-6-105J
	教育実践研究プロジェクト（特別支援教育）Ⅲ*					○	GZN-PRS-6-106J
演習	実践論文						GZN-PRM-6-101J
実習科目	教育実践研究実習Ⅰ	○	○	○	○	○	GZN-TPS-6-101J
	教育実践研究実習Ⅱ	○	○	○	○	○	GZN-TPS-6-102J
	教育実践研究実習（特別支援教育）Ⅰ					○	GZN-TPS-6-103J
	教育実践研究実習（特別支援教育）Ⅱ					○	GZN-TPS-6-104J

(3) 専修免許状取得における留意点

1. 専修免許を取得するためには、取得しようとする学校種の1種免許状を有する必要があります。
2. 各1種免許状を取得した後、免許状の学校種において3年以上教員として良好な成績で勤務した旨の実務証明責任者の証明を有する者は、専修免許状取得に必要な最低修得単位数が15単位となります。しかし、本学が教育委員会で一括して認定する際にはこの制度は利用することができませんので、この制度を利用して専修免許状を取得する場合は、各自で教育委員会に申請をしていただくことになります。
3. この他、専修免許状取得については、北海道教育委員会にお問い合わせください。

(4) 科目ナンバリングについて

(2)で示した表の科目ナンバリングは、授業の難易度や位置づけをコード化したものです。

A	B	C	—	D	E	F	—	0	—	1	2	3	J
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

コード	意味
A (学部・大学院の別)	学部U, 大学院G
B (キャンパス)	札幌S, 旭川A, 釧路K, 函館H, 岩見沢I, 全学Z
C (分野)	高度教職実践専修N
DEF (科目の区分)	共通科目(共通必修)CMS, 共通科目(コース必修科目)CCS, 共通科目(学位指定科目)UDS, 北海道教育大学の特色ある領域科目HFS, コース科目(専門科目)SPS, コース科目(プロジェクト科目)PRS, コース科目(演習科目)PRM, 実習科目TPS
123	科目の通し番号
J (使用言語)	日本語J, 英語E, 日本語と英語の併用B